



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリー・クラブ



『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities～

-- Bridging Continents --

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2011年5月23日

第272号

2010-2011年度 No. 37

本日のプログラム

平成23年5月23日

**卓話 『フレンチ・ウィンドウ展:デュシャン賞にみる
フランス現代美術の最前線 紹介』**
森美術館 館長
南條 史生 様

プロフィール

1949年東京生まれ。

慶應義塾大学経済学部、文学部哲学科美学美術史学専攻卒業。

国際交流基金、ICAナゴヤ、ナンジョウアンドソシエイツ等を経て、2002年より森美術館副館長、2006年より現職。

これまでに、第47回ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館コミッショナー(1997年)、台北ビエンナーレコミッショナー(1998年)、ターナー賞審査委員(1998年)、横浜トリエンナーレ2001アーティ

スティック・ディレクター(2001年)、第51回ヴェネツィア・ビエンナーレ金獅子賞審査委員(2005年)、シンガポール・ビエンナーレアーティスティック・ディレクター(2006年/2008年)等を歴任。パブリックアート、コーポレートアートの企画も行う。

CIMAM(国際美術館会議)及びAICA(国際美術評論家連盟)会員。2007年外務大臣表彰受賞。近著に「疾走するアジア～現代美術の今を見る～」(美術年鑑社、2010年)がある。



クラブからのお知らせ [5月16日例会]

・会長

- 本日は卓話で森浩生様をお迎えして、防災の話をさせていただきます。
- 原発問題では、現場の人達は頑張っていらっしゃいますが、小学生の間で「ほあんいんぜんいんあほ」(保安院全員阿呆)というのが今流行っているようです。
- 5/11のグループ協議会でロータリー平和フェローシップの活動を支えている(ICU)に東ヶ崎潔記念ダイアログハウスが完成し、その基金に協力の話がありました。総費用38億円のうち2億円の寄付を地区では計画しています、来月の理事会で協議予定にしております。
- 会員拡大に新入会員のご紹介をお願いいたします。

・幹事

- 先日のグループ協議会にて東日本大震災の募金の概要に関する説明がありました。全国のロータリーから7億8千万円集まり、うち、1億1千5百万円を交付いたしました。また、震災遺児への教育支援等の意見交換がなされました。
- 2750地区では本年度「水と衛生のロータリアン行動グループ」からの各クラブへの連絡を承認いたしました。協力支援の連絡が各クラブにあるかもしれません。

・安井会長エレクト

- 今週の週報に新年度の役員・委員会構成表を掲載しました。委員の方々と一致団結して頑張っていきたいと考えていますので、宜しくお願いいたします。
- 5月18日(水)2750地区の来年度地区協議会が開催されますので、分科会出席の委員長は宜しくお願いいたします。尚、当月の会議の内容は、来週23日(月)例会終了後の次年度委員長会議にて報告していただきますので準備を宜しくお願いいたします。
- 欠席される場合は、必ず副委員長の代理出席をお願いいたします。
- 先週「風評被害が、復興への妨げになっている」とのお便りを頂いた、いわき平中央RCの5月13日の例会に震災お見舞いをお届けに伺ってまいりました。同クラブを訪問し実際の被害の状況をお聞きして、改めて、義援金だけではなく、言葉や行動による協力をしていくことが大変重要だと感じました。



平成23年4月25日
卓話『書は人なり』
社団法人 日展 常務理事
杭迫 柏樹 様



まずは東日本大震災で被災された方、本当に大変だと思います。数十年ぶりの本当の国難が今度の大震災だと思いますと、これからは戦後といわずに震後というのが正しいと思いました。この民族は戦後数十年の間に自分たちの民族の色合いを忘れてしました。そこでこの時、日本人がどんな民族だったのか再確認する絶好のチャンスだと思います。

日本は平安の中頃に遣唐使を廃止しました。これは多分日本の民族の色合いが濃厚になり、中国に学ぶものが少なくなって廃止したわけですが、それと前後して仮名が開発され完成されていきます。そして廃止の9年後にはもう純粹の日本文学の古今和歌集が生まれ、書道にも三跡が生まれます。また源氏物語や枕草子など世界に誇る日本の文化が一斉に花開いた。そういうふうに歴史を見ると、これらの何年、何十年が、もう一度日本の、日本文化の黄金時代を迎えるきっかけになると思うんです。

「書は人なり」というのはいさか乱暴な言い方で、本当は「書はその人の如し」が正しいと思います。書の魅力はそれを書いた人の魅力と重なり合うんですね。上手下手ではなく、いい悪いで見る。いい書とはいつまで見ててもあきないもの。武者小路実篤先生のお書きになったものは決して上手とは言えませんが、味わい深くて、やっぱりいい字ということになるわけです。

書というのは割と感覚的で、例えば一本の線があってこの線を切ったと想像します。よい書はその切り口から鮮血がほとばしる感じ、またはきれいな水があふれ出る感じ。膿がでてくる感じとか干からびて何も出てこない感じっ

ていうのが悪い線。生き生きしたすがすがしい感じといいのはいい書です。書は一口で言うと切り口の芸術、線の芸術。書が形の芸術と言った人は過去いないですね。人の字を真似すると形はそっくりになるけれど、線はその人自身の生き方をそのまま表すから真似が出来ない。ただ技術も伴いますので実際にやらないといけない。このやり方、日本の芸道の世界では守、破、離つていいです。最初の守は先生とか古典のよいところを一所懸命学んで守ります。それが限界まで来ると破と言って自分独自のものが芽生えるわけですが、最後にはそこからも離れて無碍自在になる。剣なら剣を捨てる、釣りなら釣糸、釣針を捨てる。離ということですが、そうすると書家の場合は筆を捨てることになりますから、理想的の境地であっても本当はあり得ない。外国では知・情・理などと分けて人間の分析をしますが、悟性というのを加えないと日本の芸道は理解できない。書の場合も良寛さんの字はもう悟性の世界の作品です。あれを見たとたんにまいりましたというほど素晴らしい。直感的にその悟性を感じるからだと思うんです。

今、鎖国状態に近い立場に置かれて、静かに本当に日本人の本性、色合いは何だったのかを考えていきたいと思うんです。

失礼いたしました。





～メーキャップにお役立てください～

山の手東グループ・6月の例会スケジュール

東京西ロータリー・クラブ

- ホテルオーラ東京 金曜日 12:30～
- 6月3日 卓話 ホテルオーラシーシャイン
井上源一郎 様
 - 6月10日 イニシエーションスピーチ
齊藤 誠 会員 山田潤二 会員
 - 6月17日 卓話 スピードスケート金メダリスト
清水宏保 様
 - 6月24日 年度末夜間例会(事前登録)

東京神宮ロータリー・クラブ

- ウェスティンホテル東京 水曜日 12:30～
- 6月1日 卓話 (株)伊場仙代表取締役社長
吉田誠男 様
 - 6月8日 卓話 NPO法人発達障害のある人と
共に生きる家族と専門家の集い
代表理事 齊藤宇開 様
 - 6月15日 未定
 - 6月22日 クラブ協議会 活動報告
 - 6月29日 夜間例会 会長挨拶

東京城西ロータリー・クラブ

ホテルニューオータニ 水曜日 12:30～

5月23日現在、6月のスケジュールは
確定しておりません。

東京西南ロータリー・クラブ

ホテルニューオータニ 火曜日 12:30～

- 6月7日 杉並チャリティウォークに振替
- 6月14日 次年度のためのクラブ協議会
- 6月21日 卓話 証券アナリスト 久保寺寛次 様
- 6月28日 会長・副会長・幹事退任挨拶

東京原宿ロータリー・クラブ

グランドアーク半蔵門 火曜日 12:30～

- 6月7日 卓話 未定
- 6月14日 卓話 国際合気道連盟会長 植芝守央 様
- 6月21日 卓話 未定
- 6月28日 卓話 未定

東京杉並ロータリー・クラブ

ヒルトン東京「桂の間」 木曜日 12:30～

- 6月2日 イニシエーションスピーチ
- 6月9日 規定による休会
- 6月16日 卓話 杉並RC会員 豊福伸欣 様
- 6月23日 クラブ協議会
- 6月30日 会長・副会長・幹事・四大部門長退任挨拶
次年度役員紹介

東京恵比寿ロータリー・クラブ

ウェスティンホテル東京 火曜日 12:30～

- 6月7日 卓話 本田技研工業株式会社相談役
(元社長) 吉野浩行 様
- 6月14日 卓話 元内閣総理大臣 森 喜朗 様
- 6月21日 卓話 未定
- 6月28日 会長・幹事 退任挨拶

東京広尾ロータリー・クラブ

六本木ヒルズクラブ 木曜日 12:30～

- 6月2日 斎藤ラッセル新会員自己紹介
- 6月9日 大垣幸平新会員自己紹介
- 6月16日 マーティン・グラツツ新会員自己紹介
- 6月23日 夜間移動例会
- 6月30日 会長総括挨拶

東京渋谷ロータリー・クラブ

セルリアンタワー東急ホテル 月曜日 12:30～

- 6月6日 卓話 伊集院憲弘 様
- 6月13日 卓話 米山獎学生 朴 昭行 様
- 6月20日 卓話 未定
- 6月27日 最終夜間例会



※5月23日現在、各ロータリー・クラブから頂いた情報に基づいて掲載しています。



■ ニコニコBOX情報

角山 一俊さん

原発問題は、本当に一日も早く解決してほしいですね。

篠塚 博さん

森浩生様、卓話よろしくお願ひいたします。

柏原 玲子さん

森様、卓話楽しみにしています。

安間 百合子さん

森さま、本日の卓話、楽しみにしておりました。

どうぞよろしく御願い致します。

渡辺 美智子さん

春うらら…と思ったら、だいぶ暑くなっちゃいましたね!
ご自愛下さい。お誕生月です。ニコニコ!

大橋 寛治さん

1. 森浩生さま、卓話をお引受け下さり、ありがとうございます。
2. 大阪心斎橋ロータリークラブ、鴻野精彦さまようこそおいで下さいました。私が大変お世話になりました大親友です。

小笠原 正彦さん

森浩生さん、卓話楽しみにしています。

中山 祥弘さん

森浩生様の卓話ありがとうございます。

今注目の六本木ヒルズ防災対策よろしくお願いします。

デルゴージュ・デューコ・ビーさん

お久しぶりです。また皆さんにお会い出来るのは、とても嬉しいです。

マークエスティル・スキヤルシャフィキさん

しばらくするすをしてすみませんでした。

53回目に富士山本宮浅間大社に無事奉納をすませ、
今回は神戸生田神社に奉納致します。

宇佐見 千嘉さん

毎日原発の問題がニュースをにぎわしております。

本日は森浩生様の卓話を楽しみに致しております。

安井 悅子さん

いわき平中央ロータリークラブに震災のお見舞に行つて参りました。

初めて現地に入り、やはり「百聞は一見にしかず」を実感しました。

河野 拓さん

御無沙汰です。フェースブックでマイケル・山口・ジャクソンが岩手県山田町を慰問した事を知りました。あっぱれ!

5月 16日

合 計 61,000円
累 計 2,438,000円

■ 次回のプログラム

平成23年5月30日

卓話 『演題未定』

**駐日ベネズエラ・ボリバル共和国
特命全権大使**

セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ 様

プロフィール

- 1972年11月 ベネズエラ国Bolivar市にて生まれる。
父、沖縄県出身、母、山梨県出身の日系2世。
1998年5月 シモン・ボリバル大学卒業 金属工学学位取得
2000年6月 アメリカ、ハーバード大学大学院にてビジネス戦略、マーケティング、金融等を専攻とする特別講座終了
2000年2月-7月 在ボストンのマネージメント・コンサルティング会社
ロス・グループでビジネス開発に関わるトレーニングを受ける。
2001年3月 駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館
経済・商務担当官
2004年11月 駐スペイン ベネズエラ・ボリバル共和国大使館
経済・商務担当官
2005年4月 沖縄におけるIDB(米州開発銀行)年次総会にベネズエラ・ボリバル共和国ミッションの一員として来日する
2005年8月 駐日ベネズエラ・ボリバル共和国特命全権大使

5月お誕生月の会員



渡辺美智子さん
小笠原正彦さん
齊藤千穂さん(例会は欠席)
深田 宏さん(例会は欠席)
工藤一枝さん(例会は欠席)

5月16日の例会出席率 (暫定)

会員の例会出席者数 32名

会員の例会出席率 68%

ゲストの参加者数 11名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報 委員長 片岡 雅敦

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>